

## 広報活動実施

山梨地本は、2月及び3月に県内各地において広報活動を実施しました。2月23日（水）に、ラザウオーク甲斐双葉において広報活動を実施しました。祝日ということもあり、多くの方が来場され、用意していた自衛隊の採用制度について紹介したチラシ入りのマスクや山梨地本マスコットキャラクターの「ふじくん」、「かえでちゃん」入りのシリーズ化された缶バッジは、予定していた活動時間よりも早く配り終えました。

また、同店舗では、2月10日（木）～23日（水）の間、パネル展も実施され、「ふじくん」、「かえでちゃん」が自衛隊全般について紹介しました。

大学生に対する募集開始された3月1日（火）には、甲府駅において広報物の配布を実施しました。活動は昼と夕方の2回に分けて実施し、駅を利用する方にグッズ等を受け取っていただきました。

山梨地本は、令和4年度も県内各地で広報活動を計画しています。自衛隊にちなんだグッズ配布や自衛隊の活動や魅力を紹介しますので、隊員を見かけたら、お気軽にお声がけください。

また、事前に山梨地本ホームページやSNSにおいてご案内いたします。是非とも期待していただきたいと思います。



## 「予備自衛官5日間訓練」

山梨地本は2月23日（水）から2月27日（日）までの間、第1特科隊第4中隊が担任・実施した令和3年度第5回予備自衛官5日間訓練に、予備自衛官6名を招集しました。

出頭する予定の予備自衛官へは、出頭2週間前より、発熱チェックと行動履歴の記載をお願いする等感染拡大防止に十分に留意した中での訓練となりました。

参加した予備自衛官は、第4中隊長に対して訓練開始申告を行い、引き続き訓練担任官である第4中隊長より、「誇りの再確認」、「安全管理と健康管理」の2点の要望事項が示され、予備自衛官旗が授与されました。

1日目は中隊長による精神教育のほか、小火器の分解・結合の教育が実施されました。

2日目は、残雪の中、駐屯地内で野外勤務の教育が実施され、付与される状況に合った報告を実施したほか、併せて不審者に対するボディチェック等の実施要領についても教育が行われる等、実践的な訓練となり、参加した隊員は、緊張感をもって臨んでいました。

最終日には災害派遣などで使用する人命救助システムの使用要領に関する教育を受け、それぞれの装備を手に大いに興味をもって器材の操作を行っていました。

山梨地本は今後も予備自衛官、雇用企業及び部隊との綿密な調整を行い、予備自衛官の皆さんが安心して訓練に参加出来るよう出頭環境の整備に努めて参ります。

